

リラクスファルトHT舗装（長寿命化舗装）

大成ロテック株式会社 営業本部 営業企画部
<https://www.taiseirotec.co.jp/> 電話 03-5925-9436
 メール masazumi_mizuno@taiseirotec.co.jp

量を維持して費用を削減する
 Life Cycle Cost

【概要】

『リラクスファルトHT舗装』は、特殊アスファルト「リラクスファルトHT」を使用することで、長期間にわたり「ひび割れ」や「わだち掘れ」の発生を大幅に抑制できる長寿命化舗装です。

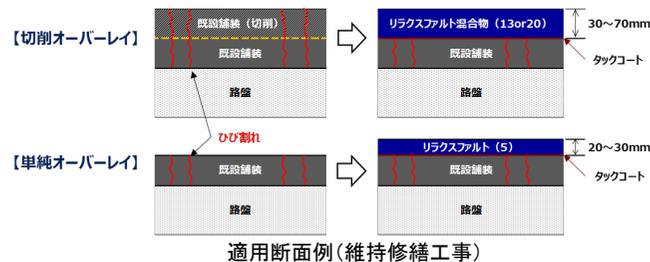


【特長】

- ・オーバーレイ工事において、下地舗装からのリフレクションクラックの発生を大きく抑制できる。
- ・冬季の低温時に発生する低温クラックを抑制し、夏季の高温時に流動わだち掘れを抑制する。
- ・舗装の維持修繕工事において、既設舗装のクラック抑制シートが不要である。

【用途】

- ・目地やひび割れのあるコンクリート版やアスファルト舗装上のオーバーレイ工事
- ・温度ひび割れの発生が予想される積雪寒冷地のアスファルト舗装（新設、既設）
- ・交通量の多い道路など、補修サイクルの延長や長寿命化を図りたい舗装（新設、既設）

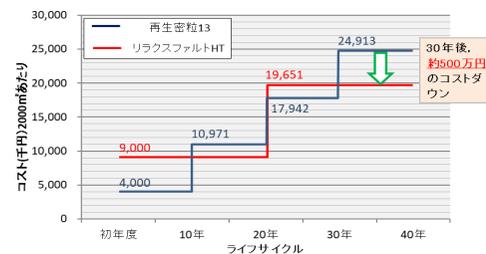


【ライフサイクル】

施工実績より、リラクスファルトHT舗装は、一般工法と比較して1.5~3倍の長寿命化効果があります。

【施工実績】

- ・国道において20年以上のクラック抑制実績あり
- ・国道、高速道路など、5.3万㎡以上の実績



ライフサイクルコストイメージ

フラットバーステッチ工法（コンクリート舗装の延命化）

大成ロテック株式会社 営業本部 営業企画部
<https://www.taiseirotec.co.jp/> 電話 03-5925-9436
 メール masazumi_mizuno@taiseirotec.co.jp

量を維持して費用を削減する
 Life Cycle Cost

【概要】

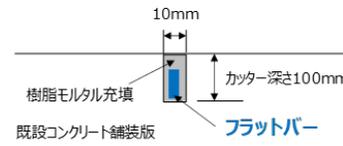
『フラットバーステッチ工法』は、コンクリート舗装版に発生したひび割れを鋼製フラットバーで連結し、舗装版としての機能を回復させる補修・補強工法です。

ひび割れ部を挟んだ両側のコンクリート舗装版に、ひび割れと直角方向にカッター切断（幅10mm、深さ100mm）し、切断した溝に鋼製フラットバーを挿入して高強度樹脂モルタルによりコンクリート舗装版とフラットバーを一体化させます。

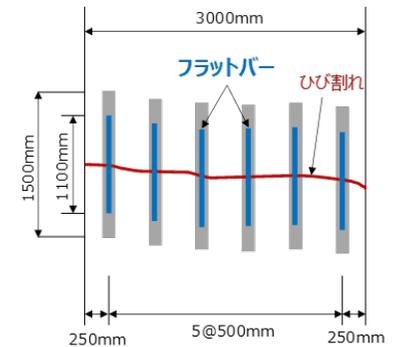
【縦断面図】



【横断面図】



【平面図】



フラットバーステッチ工法 設置例

【特長】

- ・新たなひび割れの発生を遅らせることができる。
- ・コンクリート舗装版の寿命延長が期待できる。
- ・埋設幅が10mmと狭く補修箇所が目立たない。
- ・早期の交通開放が可能（養生時間：夏期で3~4時間、冬期で5~6時間程度）。

【用途】

- ・高速道路、一般道路（トンネル）等のコンクリート舗装
- ・空港、港湾施設内のコンクリート舗装
- ・各種構内、ヤード、工場床等のコンクリート舗装

【ライフサイクル】

中央自動車道において、ひび割れが発生したコンクリート舗装版の補修・補強工法として適用し、約18年が経過した現在においても不具合は発生していません。



フラットバーステッチ工法 施工例

ワンダーコーティングシステム（構造物の表面保護・長寿命化）

大成ロテック株式会社 営業本部 営業企画部

<https://www.taiseirotec.co.jp/> 電話 03-5925-9436

メール masazumi_mizuno@taiseirotec.co.jp

量を維持して費用を削減する



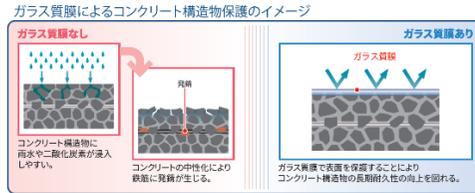
Life Cycle Cost

【概要】

『ワンダーコーティングシステム』は、構造物の表面保護・長寿命化・美観維持を目的に開発した塗装システムです。土木構造物を対象、外装木材、港湾構造物を対象にシリーズ展開しています。

【ガラスコートシリーズ 対象:構造物】

構造物の延命を目的に開発した高性能塗装システムです。一般のペンキのように薄く、常温で塗ることが可能で、乾けばガラス質膜が形成されます。このガラス質膜が構造物表面を風雨や紫外線等の劣化因子から守ります。排気ガスや汚れが付きにくく、メンテナンスを容易にします。



トンネル内装版施工例

【適用場所】

・トンネル内装版、橋脚、擁壁など

【木材コートシリーズ 対象:外装木材】

木材本来の風合いや美観などを長期的に保護することを目的に開発した高耐久木材塗装システムです。半透明な塗料のため木材本来の色味や木目を損ないません。汎用的な塗料に比べて耐久性を2倍以上に向上させることができます。



屋外暴露試験結果例(半年経過)

【適用場所】

・木製の軒下天井(軒天)、公共施設のベンチなどの木製ファニチャー、外装木材

【港湾等塩害対策シリーズ 対象:港湾構造物】

港湾コンクリート構造物の塩害対策として開発した塗料です。従来のフッ素樹脂系塗料と同等の耐候性を有します。短時間(20℃:2時間程度)での塗重ねが可能のため、塗装開始から養生開始までが1日で完了できます。塗料が透明であるため、供用中の構造物の劣化度判定が可能です。

【適用場所】

港湾コンクリート構造物

インジェクト工法（景観舗装・車道石張り舗装・長期耐久性）

大成ロテック株式会社 営業本部 営業企画部

<https://www.taiseirotec.co.jp/> 電話 03-5925-9436

メール masazumi_mizuno@taiseirotec.co.jp

量を維持して費用を削減する



収入を増やす



【概要】

『インジェクト工法』は、自然石を使用した景観舗装です。車道用の石張り舗装として開発した工法で、車道供用時に長期の耐久性を示します。セメント張り(従来からの石張り工法)は主に歩道を対象とした工法で、この工法を車道に適用すると、早期、1年未満に不具合が発生する可能性が高いです。施工開始から30年、件数で1,100件、面積30万㎡以上の実績があります。

【特長】

- ・大型車の走行にも耐えうる石張り景観舗装。
- ・施工後3時間で交通開放が可能。
- ・新設工事から現道補修まで対応可能。



大型車通行路線 施工例(供用30年の事例)

【主な適用場所】

・観光地の車道、寺社仏閣の参道、商店街、ウォークブル事業対象路線、温泉街、駅前広場など

【ライフサイクル】

供用後10年、20年を超える路線が数多くあり、化粧目地部の簡易な維持管理のみで舗装として長期の供用が可能です。最長で30年間、補修なしで供用している路線があります。

【期待される副次的な効果】

電柱地中化や歩行者空間の拡張、街路空間再構築等、様々な取り組みがある中で、インジェクト工法は車道も歩道も石材という、同一舗装材で整備できる点が注目されています。観光地や商店街を中心に空間の高質化・価値向上、賑わいの創出に貢献、ひいては経済活動の活性化が期待できます。



無電柱化事業の後、空間高質化・街路空間再構築の一環としてのインジェクト工法採用事例

(左) 神門通り・出雲大社参道、(右) 巢鴨地藏通り商店街